

ソーシャルボンド発行に関するお知らせ

株式会社学研ホールディングス(以下、当社)は、本日、下記のとおり、公募形式のソーシャルボンド(※1)を発行することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

また、発行条件の決定に伴い、株式会社日本格付研究所(JCR)より、「JCR ソーシャルボンド評価」の最上位評価である「Social 1」の本評価を取得いたしました。

※1 社会課題の解決に資する事業の資金を調達するために発行される債券

【本発行の目的及び背景】

当社は、グループ理念として、「すべての人が心ゆたかに生きることを願い今日の感動・満足・安心と明日への夢・希望を提供します」を制定しています。

「自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる社会」を実現するための課題のひとつとして、認知症と診断された高齢者のための住まいが必要となります。今回、メディカル・ケア・サービス株式会社(以下、「MCS」)株式を取得することにより、高齢者事業の新たな事業展開及び強化をし、安心して暮らし続けることができる「終の住処」を提供し続けることで、その課題解決が可能となり、また、当社グループ理念の実現への役割のひとつになりえると考えています。

ただし、MCS 株式の取得によって大きな利益を生み出すことが目的ではなく、長く学研グループを継続させ、高齢者へのサービス提供の幅を広げ、サービスを永続的に続けていくことが第 1 の目的となります。

【本発行の概要】

社債の名称	株式会社学研ホールディングス第 1 回無担保社債 (社債間限定同順位特約付)(ソーシャルボンド)
発行年限	5 年
発行金額	60 億円
利率	0.540%
発行価額	各社債の金額 100 円につき金 100 円
条件決定日	2020 年 3 月 6 日(金)
発行日	2020 年 3 月 12 日(木)
償還日	2025 年 3 月 12 日(水)
引受人	大和証券株式会社

Social Bond Structuring Agent※2	大和証券株式会社	
資金使途	<p>ソーシャルボンドによる調達資金は、全額を当社が策定したソーシャルプロジェクト(認知症高齢者介護対応グループホーム事業、介護付有料老人ホーム事業、都市型軽費老人ホーム事業、小規模多機能型居宅介護事業、居宅介護支援サービス事業及びデイサービス事業並びに海外介護事業)にかかる資金へ充当する予定。</p> <p>具体的には、該当事業を行う当社の連結子会社である MCS の株式を追加取得した際に借り入れた借入金の返済資金、MCS 株式の更なる取得資金、及び MCS への投融資資金 (MCS はその資金を上記事業の運営費用に充当する予定) の一部に充当する予定。</p>	
適合性原則	ICMA (International Capital Market Association) ソーシャルボンド原則 2018 年版	
SDGs との整合性	<p>目標 3：すべての人に健康と福祉を</p> <p>ターゲット 3.8. 全ての人々に対する財政リスクからの保護、質の高い基礎的な保健サービスへのアクセスおよび安全で効果的かつ質が高く安価な必須医薬品とワクチンへのアクセスを含む、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC) を達成する。</p> <p>具体的な内容：</p> <p>認知症介護に対応したグループホーム、介護付有料老人ホーム、都市型軽費老人ホームを保有し、居宅介護、居宅介護支援サービスを提供</p> <p>目標 11：住み続けられるまちづくりを</p> <p>ターゲット 11.7. 2030 年までに、女性、子ども、高齢者及び障害者を含め、人々に安全で包摂的かつ利用が容易な緑地や公共スペースへの普遍的アクセスを提供する。</p> <p>具体的な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> - 学研がグループ全体で推進している重要な取り組みのひとつ「学研版地域包括ケアシステム」実現に向けた事業展開 - 認知症を発症した高齢者のための住まい - 認知症を患っても住み替えにより安心して暮らし続けることが出来る「終の住処」を提供する - 拠点を中心に多世代のつながりが生まれ、人生の最期まで、自分らしい暮らしを続けられる 	 

<p>目標 5：ジェンダー平等を実現しよう</p> <p>ターゲット 5.4. 公共のサービス、インフラ、および社会保障政策の提供、ならびに各国の状況に応じた世帯・家族内における責任分担を通じて、無報酬の育児・介護や家事労働を認識・評価する</p> <p>ターゲット 5.5. 政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参加および平等なリーダーシップの機会を確保する</p>	<p>目標 8：働きがいも経済成長も</p> <p>ターゲット 8.2. 高付加価値セクターや労働集約型セクターに重点を置くことなどにより、多様化、技術向上およびイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する</p> <p>ターゲット 8.3. 生産活動や適切な雇用創出、起業、創造性、およびイノベーションを支援する開発重視型の政策を促進するとともに、金融サービスへのアクセス改善などを通じて中小零細企業の設立や成長を奨励する</p>	
---	--	---

※2 ソーシャルボンド・ストラクチャリング・エージェント。ソーシャルボンドのフレームワークの策定およびセカンドオピニオン等外部の第三者評価の取得に関する助言等を通じて、ソーシャルボンドの発行支援を行う者。

【本社債への投資表明投資家】

本日時点において、本社債への投資を表明していただいている投資家は以下の通りです。

〈投資表明投資家一覧〉(50 音順)

- ・愛知信用金庫
- ・あかぎ信用組合
- ・朝日生命保険相互会社
- ・茨城県信用農業協同組合連合会
- ・大阪府警察信用組合
- ・神奈川県信用農業協同組合連合会
- ・観音寺信用金庫
- ・北おおさか信用金庫
- ・桐生信用金庫
- ・湖東信用金庫
- ・小松川信用金庫
- ・七島信用組合
- ・しののめ信用金庫
- ・巣鴨信用金庫

- ・大東京信用組合
- ・太陽生命保険株式会社
- ・高鍋信用金庫
- ・淡陽信用組合
- ・東京三協信用金庫
- ・東予信用金庫
- ・株式会社 富山第一銀行
- ・東山口信用金庫
- ・飛騨信用組合
- ・枚方信用金庫
- ・株式会社福井銀行
- ・富国生命保険相互会社
- ・福岡県信用農業協同組合連合会
- ・北陸労働金庫
- ・三重県信用農業協同組合連合会
- ・三島信用金庫
- ・三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

本プレスリリースは、当社の証券発行に関する情報を公表することを唯一の目的に作成されたものであり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘またはそれに類する行為のためには作成されたものではありません。

本件に関するお問い合わせ先 :

(株) 学研ホールディングス 財務戦略室 IR 担当 03-6431-1050